

早いものでもう12月。風の冷たさが一段と感じられるようになりました。

この2学期は「作品展」があり、子どもたちは大きく成長した姿を見せてくれました。さて、今年も残り1か月です。学習のまとめをしつつ、しっかりと取り組んでいきたいと思います。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

## 図画工作科について



図画工作科「コロコロガーレ」で紙の立体迷路を製作しました。製作途中には、「見て！コースを2つに分けたよ。」「ゴールによって当たりとはずれがあるんだよ！」と一人ひとりが工夫したところを、教師や近くの友達に話し掛ける姿が印象的でした。また、迷路のコースが完成した子から、友達のコースでも遊んでみました。友達から説明を受けたり、実際に試したりしたことで、友達の作品のよいところをたくさん見付けることができました。中には、「友達の作品のよいところを取り入れてみたい！」と自分の作品に友達の考えを取り入れる子もいました。

作品展を経験したことで、自分の思いを友達に伝えたり、友達の考えのよいところを見付けようとする力が高まったように感じます。今後も、「伝え合い活動」を大切に授業づくりに努めていきます。



【真剣に製作に取り組む様子】



【友達と作品の見所について伝え合う様子】



【自分の作品について紹介する様子】

